



## インリーチとは !?...

演奏者などが学校や地域の施設へ出かけて、皆さんに文化や芸術を届ける活動をアウトリーチ活動と言います。インリーチ活動はその反対で、皆さんに公共のホール等まで足を運んでもらい、本物の舞台芸術に触れていただく機会を提供する活動のことです。

じょうるり にんぎょう えんげき  
浄瑠璃人形演劇

インリーチ

プログラム



令和7年1月21日(火)

かいじょう かいえんよてい  
10:00開場 10:15開演予定

シビックセンター4階さくらホール

主催：徳島市 / (公財) 徳島市文化振興公社

# プログラム

ことぶきさんばそう  
▶ **寿 三番叟**

もともとは五穀豊穰を祈る意味をもつものでしたが、転じて、多くは  
お祝いの時や開幕に際して演じられています。

あ わにんぎょうじょうり  
▶ **阿波人形浄瑠璃のお話**

さんになづか かいせつ  
三人遣いの解説

▶ **芸能での災害支援**

のとはんとうしえん まち とも  
能登半島支援 ～それでも この街と 共に～



おんがくにんぎょうえんげき  
▶ **音楽人形演劇 「この地球に生まれて」**

1945年うりずん（沖縄の方言で春分から梅雨入りまでの頃）の夏、沖縄

地上戦をイメージして反戦をメッセージする作品

# 出演者プロフィール

## 勘緑 (かんろく)

徳島県三好市(旧・池田町)出身、大阪府在住。

人形座「木偶舎」主宰。

1979(昭和54)年、二世桐竹勘十郎(人間国宝・故人)に入門。人形浄瑠璃の普及・発展と文楽人形の新しい可能性を求めて、2012(平成24)年、33年間在籍した文楽座を辞し、フリーの人形遣いとなる。他ジャンルの音楽・演劇とコラボを続け、文楽人形の可能性を追求している。

また、国内各地やヨーロッパでも人形芝居の指導を行い、若手の育成にも尽力している。

勘緑 + 木偶舎 (宮城 真理・嵯峨山 佳子)

